

オトバンク、書籍取次大手トーハンと提携 オーディオブックと書籍の併売開始

書籍取次大手トーハン「e-hon」サービスと提携、新たな日本型流通システム目指す

株式会社オトバンク(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:久保田裕也)は7月10日、株式会社トーハン(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:藤井武彦)運営のオンライン書店「e-hon」に加盟しました。「e-hon」の書籍販売の仕組みを、オトバンク運営のオーディオブック配信サービス「FeBe」に導入するという形での書籍販売サービスを開始します。

7月10日、株式会社オトバンクのオーディオブック配信サービス「FeBe(フィービー)」と、株式会社トーハンのオンライン書店「e-hon(イーホン)」が提携を開始しました。紙の書籍と書籍を音声にしたオーディオブックを同一サービス上で提供することで読書の多様性を訴求し、新しい日本型の流通システムを構築することを目指します。

今回の提携は、オトバンクの運営する「FeBe」にトーハンの運営する「e-hon」を導入し、オーディオブック購入者が紙の書籍も購入できるという取り組みになります。

オトバンクが独自にアンケート調査した結果、オーディオブック購入者のうち同一書籍を購入した、あるいは購入したいと思った割合が83%とアンケートから判明したため、オーディオブックと紙の書籍の併売という、今までにない試みにつながりました。

今回の取り組みに際し、オトバンク代表取締役社長久保田裕也は「60年を超える歴史を持ったトーハン様にご協力をいただき、日本の出版業界における新たな流通システムを生み出していきたいと考えています」とコメントを寄せています。

オトバンクは今後も出版業界を下支えすることで、出版業界の振興を目指してまいります。

■株式会社オトバンク(<http://www.otobank.co.jp/>)

音声コンテンツを中心とした事業を展開し、「聞き入る文化の創造」「目が不自由な人へのバリアフリー」「出版文化の振興」の達成を目指す。提携している出版社は300社以上、主な事業として、日本最大のオーディオブック配信サービス「FeBe」(<http://www.febe.jp/>)でのオーディオブックの販売やオンラインブックガイド「新刊 JP」(<http://www.sinkan.jp/>)を中心とした書籍のプロモーションを実施、アプリ関連事業としては「朗読少女」「朗読執事」も手掛ける。



FeBe(フィービー):株式会社オトバンクが運営する、日本最大のオーディオブック配信サービス。2007年よりオーディオブックの配信を開始、現在約7,000本のコンテンツを配信し、日本最大のオーディオブックのパイオニアとしてプラットフォームを提供している。

※オーディオブックとは、書籍をプロのナレーターが朗読した、新しい本の形です。電車での通勤中、家事やランニング中などの「スキマ時間」を有効活用できるので、なかなか読書の時間が取れないという方にもお役立ていただいております。

株式会社オトバンク 広報担当 中川真実

東京都千代田区九段北4丁目3-31

TEL 03-3556-4266 FAX 03-3556-4267 email/pr@otobank.co.jp